

高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)を支給

4月20日以降に申請書を送付 ↓ 受け付けは4月21日～8月22日

申請書の送付

次のすべてに該当する方がいる場合、世帯主に送付します。

*基準日(平成27年1月1日)に

昭島市に住民登録がある

*平成27年度分の個人住民税(均等割)が課税されていない

*28年度に65歳以上である

*生活保護受給者、課税者の扶養(地方税法上)になっている

方、中国残留邦人に対する支援給付の受給者などは対象となりません。

申請書の受け付け

4月21日～8月22日(消印有効)に、申請書を〒196-8511

市役所臨時福祉給付金コールセンターへ郵送(返信用封筒あり)してください。

臨時福祉給付金コールセン

ター(市役所2階)の窓口でも受け付けます。

*基準日(27年1月1日)に他の市区町村に住民登録のある方は、その市区町村へ問い合わせてください。

審査及び支給

課税などの状況により、支給できない場合もあります。支給要件を満たしているかどうか審査し、申請したすべての方に結果を通知します。

支給要件を満たしている場合、指定の口座に振り込みます。

配偶者からの暴力を理由に昭島市に避難している方へ

昭島市に避難していて、高齢者向け給付金の対象である場合、昭島市で申請できます。事前の申し出が必要ですので、臨時福祉給付金コールセンターへ相談してください。

詳しくは、臨時福祉給付金コールセンター ☎ 549 1780 へ。

応募待ってるよ!

深層地下水100%水道水を大切に 水道節水ポスターを募集

水の大切さを知っていただくため、水道や節水に関するポスターを募集します。

作品の色や大きさは自由です。

応募していただいた方には、記念品を差し上げます。なお、入賞作品は8月に市役所で展示します。

◇対象 市内在住または在学の小・中学生

◇応募 作品の裏面に学校名・学年・氏名(ふりがな)を記入し、7月6日(必着)までに〒196-0025朝日町4-23-28 水道部庶務係へ ☆詳しくは、水道部庶務係 ☎ 543-6111へ。



▼平成26年度最優秀賞作品



第8期昭島市民大学の受講者を募集

生涯学習の一環として、市民一人ひとりが学習を通して知識を深め、その成果を地域社会で発揮することなどを目的に開設します。

学習課程は2年です。

1年次(平成28年度)は、左の表のとおり一般教養と現代的課題に関する基礎知識を学びます(全23回)。

2年次(平成29年度)は、コースに分かれゼミナル方式で専門的知識を学びます(全20回程度)。

◇対象 40歳以上の方

◇講師 大串隆吉さん(首都大学東京名誉教授)ほか

◇定員 50人(申込順)

*1年次のみの受講はできません。

*再受講ができます(初めての方優先)。

◇参加費 各年次2000円

◇募集要項 公民館、各市立会館などで配布

☆申し込み 4月16日から公民館 ☎ 544 1407へ。

※土曜日の午前10時～正午に公民館で行います。



▼第8期昭島市民大学の1年次課程

期日	内容
5/21	開講式～オリエンテーション～
5/28	健康教育「生涯現役～生活習慣病を防ぐ～」
6/4	生涯学習時代の市民の学習
6/11	はじめまして～コミュニケーションを活用しよう～
6/25	持続可能な経済・社会のしくみを学ぶ1
7/2	持続可能な経済・社会のしくみを学ぶ2
7/9	教育と子どもたちの未来1
7/16	教育と子どもたちの未来2
7/23	環境教育「地球環境に考慮したエネルギー政策」
7/30	環境教育「環境に優しい暮らしを目指して」
9/3	作って食べて交流
9/17	地方自治のしくみを知ろう
9/24	決算カードを読む～地域の財政がわかる～
10/1	環境教育「多摩川の自然をまなぶ」
12/3	アロマでリラックス～冬本番に備えた温活～
12/10	地域を探る～多摩の歴史～
12/17	地域を探る～昭島の歴史～
1/14	防災教育「気象災害から身を守る」
1/21	社会福祉1「困難を抱える人を地域で支えるために」
1/28	社会福祉2「高齢者の自己実現とは」
2/4	修了者に学ぶ
2/18	2年次に向けて～コース選び～
2/25	交流のつどい～懇親会～